

●診療科の特色

1. 常勤病理診断医:2名、非常勤病理診断医2名、常勤精度管理医師:1名

常勤臨床検査技師:28名 非常勤臨床検査技師:8名 検査助手:2名で検査業務を運営している。

2. 夜間帯は当直体制として24時間体制での検査体制を構築している。新型コロナ検査(院内PCR)に対応すべく、1名のバックアップ体制を組んでいる。

休日日勤帯は2名で緊急検査及び院内PCRを実施。

3. 日本臓器移植ネットワークより移植検査センター業務を輸血管理室で実施。

(R3年度実績:脳死心停止ドナー検査10件、新規献腎移植登録者検査40件)

4. 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会認定の精度保証認証施設に登録中。

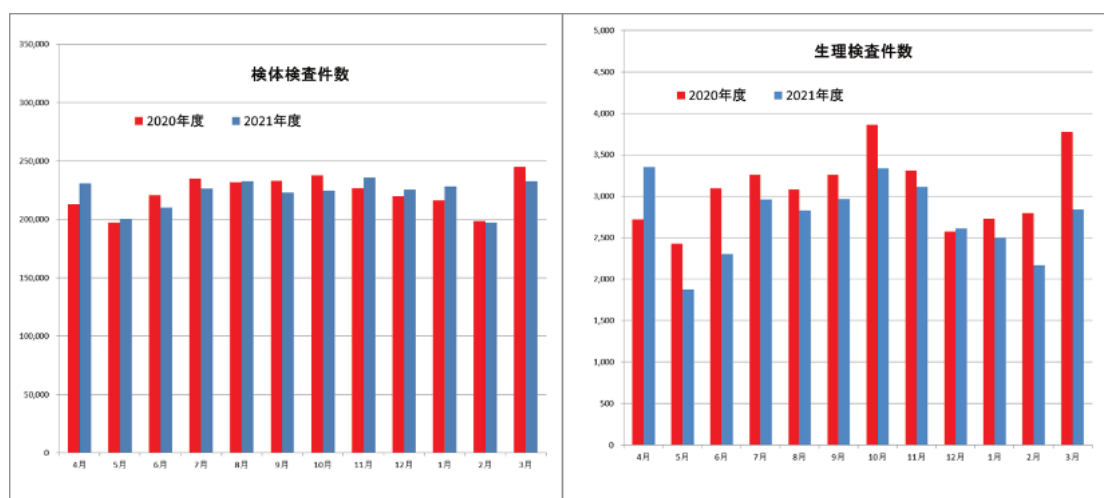
5. チーム医療に積極的に参加。(外来採血・NST・ICT・心臓カテーテル検査・がんゲノム検査など)

●教育・研修活動

1. 毎月1回内科症例のCPCを実施(1~2症例)。
2. 臨床検査科内で概ね月1回の勉強会の実施。
3. 例年は岡山理科大学4回生の病院実習を受け入れているが、R3年度は新型コロナのため受け入れ中止。
4. 2年次の臨床研修医に対して超音波・病理細胞診・細菌検査の実習実施。
5. ISO 15189 認定取得に向け鋭意活動中。

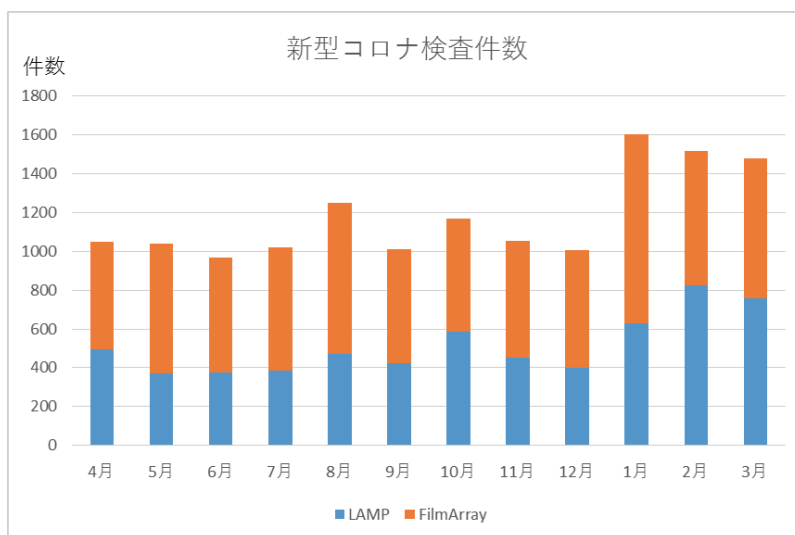
●2021年度の主な臨床検査科統計の概要

2021年度の検査件数は2020年度と比較し、検体検査で前年比102%、生理検査で92%となった。生理検査については新型コロナの感染拡大の影響を大きく受けており、特に呼吸機能検査については前年比62%と大幅に減少している。



	2020 年度	2021 年度
検査修繕費	¥6,429,195	¥9,075,164
検査点検	¥3,755,147	¥7,681,245
年間保守	¥12,072,141	¥12,033,208
試薬代(検査科)	¥298,206,245	¥440,067,019
診療材料費(検査科)	¥38,570,788	¥40,164,422
合計	¥359,033,516	¥509,021,058

試薬代、診療材料の費用が前年比 142%と大幅に増加しているのは新型コロナ関連検査(院内 PCR、LAMP 法)の件数が増えていることによるものである。新型コロナ遺伝子検査の院内測定件数は 2020 年度 4,043 件、2021 年度 14,169 件であった。また、検査修繕費、検査点検の費用の増加については、ISO 15189 の要求事項に求められている機器の保守管理に対応するための経費が増えている。



● 2021 年度に検査科が参加した主な外部精度管理

1. 日本臨床衛生検査技師会主催精度管理調査

実施時期:6 月初旬 結果:11 月下旬、

目的:他の精度管理では実施できない細菌、病理、生理検査などの精度管理

2. 日本医師会主催精度管理調査

実施時期:9 月初旬 結果:2 月下旬 目的:項目は生化学、免疫、血液、一般検査の精度管理調査

3. 日本病理精度保証機構外部精度評価

実施時期:前期 7 月中旬、後期 10 月中旬

目的:染色やバーチャルスライドの判定で精度維持・向上を行う精度管理

4. 日本組織適合性学会主催 HLA-QC ワークショップ

実施時期:4 月中旬 結果:8 月 目的:HLA 検査の精度維持

5. 岡山県臨床検査技師会主催クロスチェックサーベイ

実施時期:毎月初旬 結果:毎月中旬

目的:岡山県下の施設間差を毎月モニターすることで、リアルタイムの施設間是正が行える

● 研究業績

1. 学会・研究会

- (1) 永田 啓代
コンサル契約せず取得したISO15189 認定～当院独自の QMS(品質マネジメントシステム)～
第 44 回香川県医学検査学会 2021 年 4 月 19 日
- (2) 高松 泉
心筋障害を呈した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の 2 症例
日本超音波医学会 第 94 回学術集会 2021 年 5 月 21 日
- (3) 永田 啓代
骨髓腫細胞の核内にラッセル小体様封入物や空胞を認めた 3 症例
第 22 回日本検査血液学会学術集会 2021 年 9 月 11 日
- (4) 永田 啓代
原因不明の偽性血小板減少症の一例
第 22 回日本検査血液学会学術集会 2021 年 9 月 11 日
- (5) 永田 啓代
血小板寒冷凝集素による偽性血小板減少症への対応
日本医療検査科学会 第 53 回大会 2021 年 10 月 8 日
- (6) 松田 正浩
Calretinin が強陽性となり診断に苦慮した肺腺癌の一例
第 60 回日本臨床細胞学会秋季大会 2021 年 11 月 20 日
- (7) 中川 智博
当院における不規則抗体検査酵素法の廃止と同定法変更による抗体検出状況の変化
第 54 回日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会 2021 年 12 月 5 日
- (8) 友滝 彩花
多発肝転移をきたした神経内分泌腫瘍の一例
第 9 回国立病院機構臨床検査技師会中国四国支部学会 2022 年 2 月 5 日
- (9) 中川 智博
IH-500 と IH-1000 の不規則抗体検査に乖離がみられた冷式自己抗体の 1 症例
第 52 回岡山県医学検査学会 2022 年 3 月 6 日